

令和2年度 水道事業会計決算概要

【主な取り組み】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴い休業や失業などにより収入が減少した水道使用者に対して水道料金の免除を行いました。
- ・鶴ノ木浄水場等浄配水施設更新事業や配水管（老朽管）更新事業及び柏原浄水場の耐震化事業を実施し、安定的な給水を図りました。
- ・水質検査や配水管洗管事業等を実施し安全で良質な水の供給に努めました。

【事業の概況】

- ・令和2年度末の給水戸数は69,247戸、給水人口は148,823人となり、前年度に比べ672戸の増加、585人の減少となりました。
- ・給水収益は、対前年度比0.26%減の2,505,792千円（2,756,293千円：消費税及び地方消費税込み、以下同）、年間配水量は1.05%増の17,539千 m^3 、年間有収水量は1.45%増の16,263千 m^3 となりました。有収率は、前年度に比べ0.36ポイント増の92.72%となりました。

【経理の状況】

・収益的収支

収入が3,006,799千円（3,271,487千円）、支出が2,563,684千円（2,773,584千円）となり、当年度純利益は443,115千円（497,903千円）となりました。

・資本的収支

税込収入が286,415千円、税込支出が879,421千円となり、収入が支出に対し不足する額593,006千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額52,834千円、過年度分損益勘定留保資金284,759千円、減債積立金205,413千円及び建設改良積立金50,000千円で補てんしました。

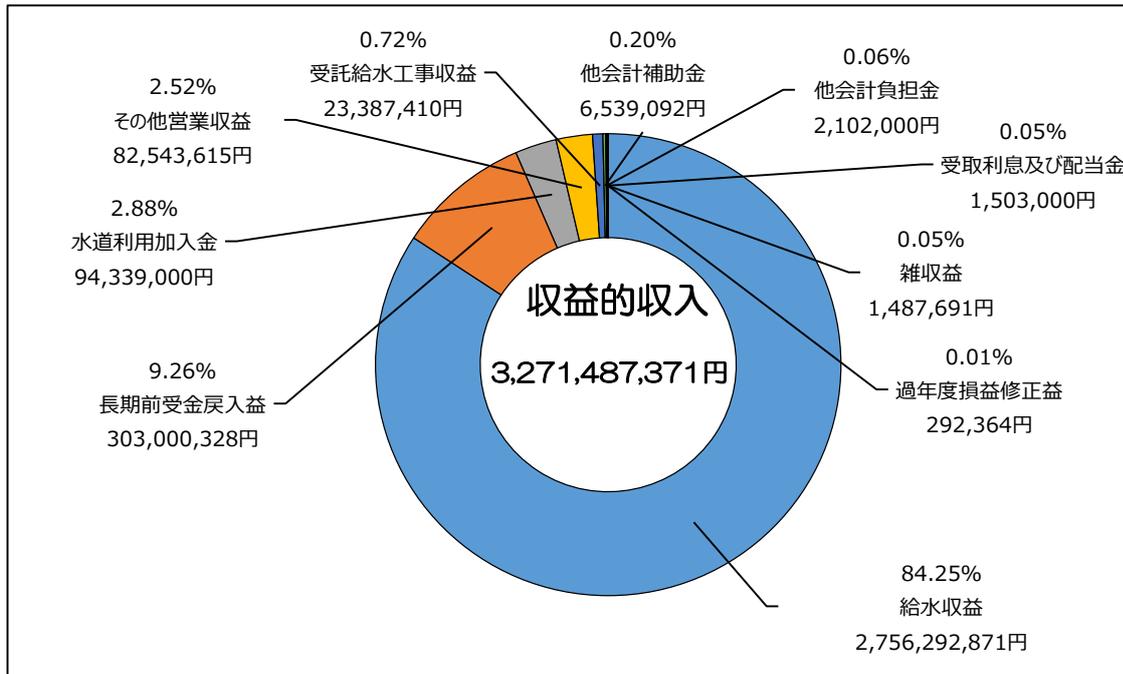
【業務量】

事項	令和2年度	令和元年度	比較	
			増減	比率
年度末給水戸数	69,247戸	68,575戸	672戸	0.98%
普及率	99.96%	99.96%	0.00%	-
給水区域内人口	148,882人	149,471人	△589人	△0.39%
計画給水人口	173,200人	173,200人	0人	0.00%
年度末給水人口	148,823人	149,408人	△585人	△0.39%
年間配水量	17,539,314 m^3	17,357,007 m^3	182,307 m^3	1.05%
年間県水受水量	15,960,244 m^3	16,231,060 m^3	△270,816 m^3	△1.67%
1日最大配水量	52,600 m^3	53,243 m^3	△643 m^3	△1.21%
1日平均配水量	48,053 m^3	47,423 m^3	630 m^3	1.33%
1人1日最大配水量	353 ℓ	356 ℓ	△3 ℓ	△0.84%
1人1日平均配水量	323 ℓ	317 ℓ	6 ℓ	1.89%
年間有収水量	16,263,145 m^3	16,030,913 m^3	232,232 m^3	1.45%
有収率	92.72%	92.36%	0.36%	-

【収益的収入および支出】

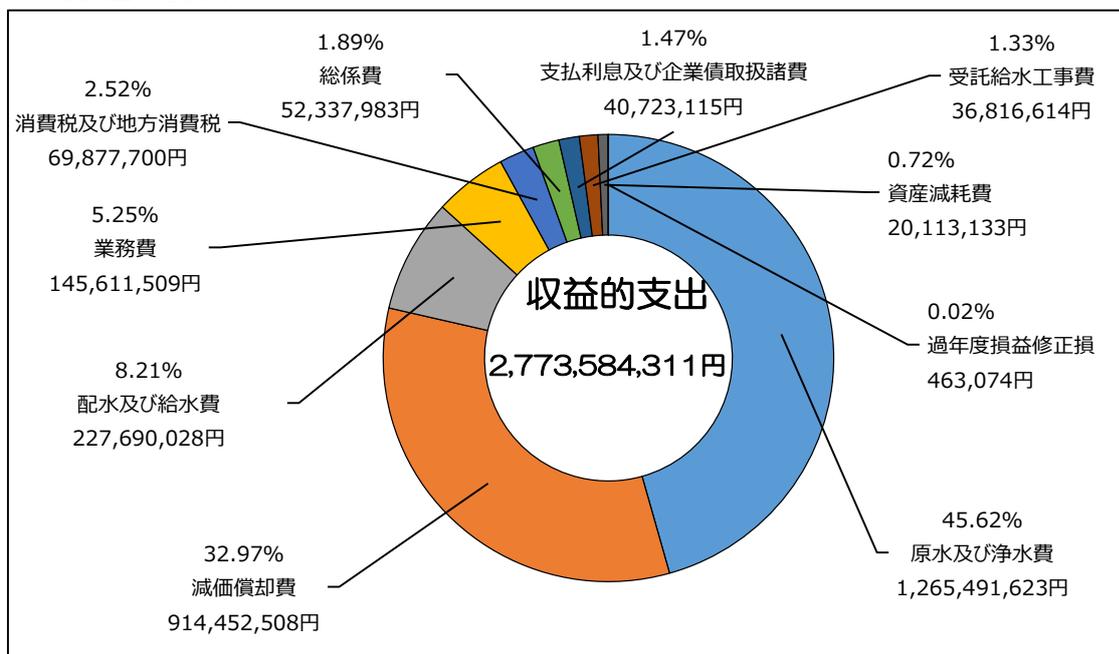
1年度間に発生した営業上の収益とこれに対する費用で、企業の経営活動の実績です。収入は主に水道料金収入、支出はサービスの提供に要する人件費、物件費、県水受水費等の経費です。

収益的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
水道事業収益			3,271,487,371		経営活動に伴い発生したすべての収益
	営業収益		2,862,223,896		
		給水収益	2,756,292,871	84.25	水道料金収入
		受託給水工事収益	23,387,410	0.72	他事業からの依頼に基づく給水管工事収入及び設計管理収入
		その他営業収益	82,543,615	2.52	下水道使用料の徴収事務に係る負担金、消火栓の維持管理に係る負担金及び給水装置の新設等に係る設計審査手数料等
	営業外収益		408,971,111		
		受取利息及び配当金	1,503,000	0.05	定期預金及び債券運用にかかる利息収入
		水道利用加入金	94,339,000	2.88	水道利用加入金収入(70%)
		他会計負担金	2,102,000	0.06	児童手当に係る負担金
		長期前受金戻入益	303,000,328	9.26	償却資産の取得財源について減価償却相当分を収益化したもの
		雑収益	1,487,691	0.05	消費税及び地方消費税の還付加算金及びN T Tの電柱の占用料等
		他会計補助金	6,539,092	0.20	新型コロナウイルス感染症対応に係る水道使用者負担軽減補助金
	特別利益		292,364		
過年度損益修正益		292,364	0.01	過年度分として発生した水道料金収入等	

収益的支出（税込）



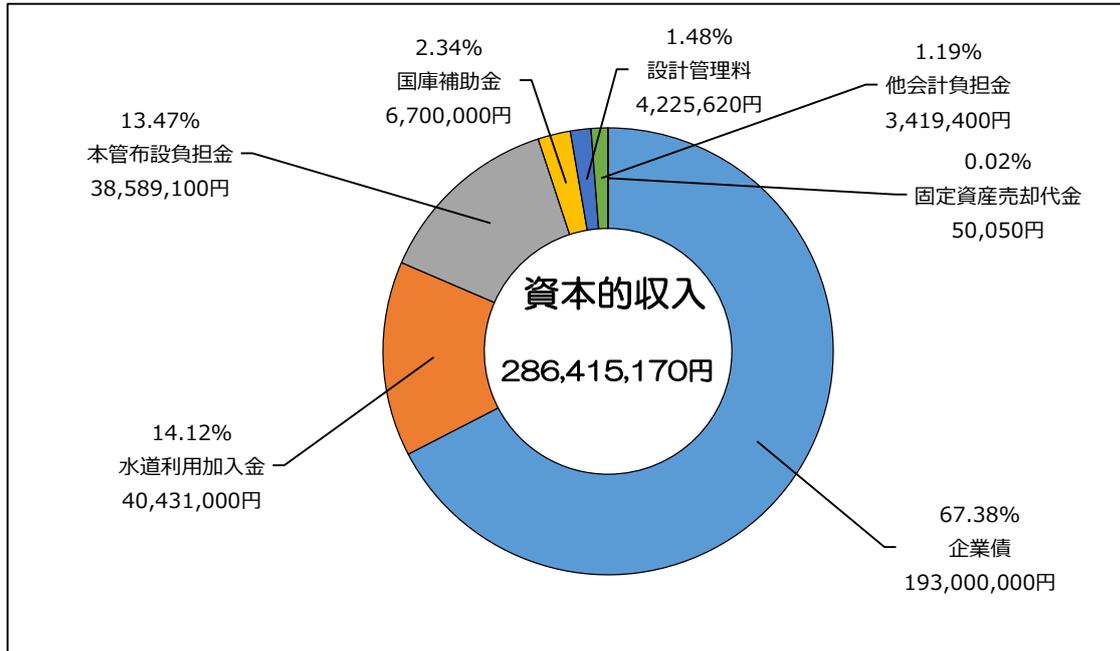
款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明	
水道事業費用			2,773,584,311		経営活動に伴い発生したすべての費用	
	営業費用		2,662,513,398			
		原水及び浄水費	1,265,491,623	45.62	浄水場の維持管理費、県水受水費、取水に係る動力料及び水質管理に要する薬品代等	
		配水及び給水費	227,690,028	8.21	配水場及び配水管の維持管理費、量水器の検定満期に係る交換委託料等	
		受託給水工事費	36,816,614	1.33	受託給水工事収益に対応する工事費	
		業務費	145,611,509	5.25	水道料金の検針及び徴収事務に要する経費	
		総係費	52,337,983	1.89	経理事務や水道事業全般に係る諸経費	
		減価償却費	914,452,508	32.97	浄配水場の建物や配水池、配水管等の構築物、機械及び装置等の定額法による減価償却費	
		資産減耗費	20,113,133	0.72	固定資産除却費（更新事業に伴い施設等を撤去・廃棄する時に減価償却後の残存価格を費用化したもの）	
	営業外費用		110,600,815			
		支払利息及び企業債取扱諸費	40,723,115	1.47	企業債の支払利息	
		消費税及び地方消費税	69,877,700	2.52	消費税及び地方消費税	
	特別損失		470,098			
		固定資産売却損	7,024	0.00	固定資産の残存価格から売却代金を控除した金額	
過年度損益修正損		463,074	0.02	過年度分水道料金の還付金		

【資本的収入および支出】

水道事業の資産を取得するために要した収支で、将来の経営活動に備えて行う建設改良等の実績です。

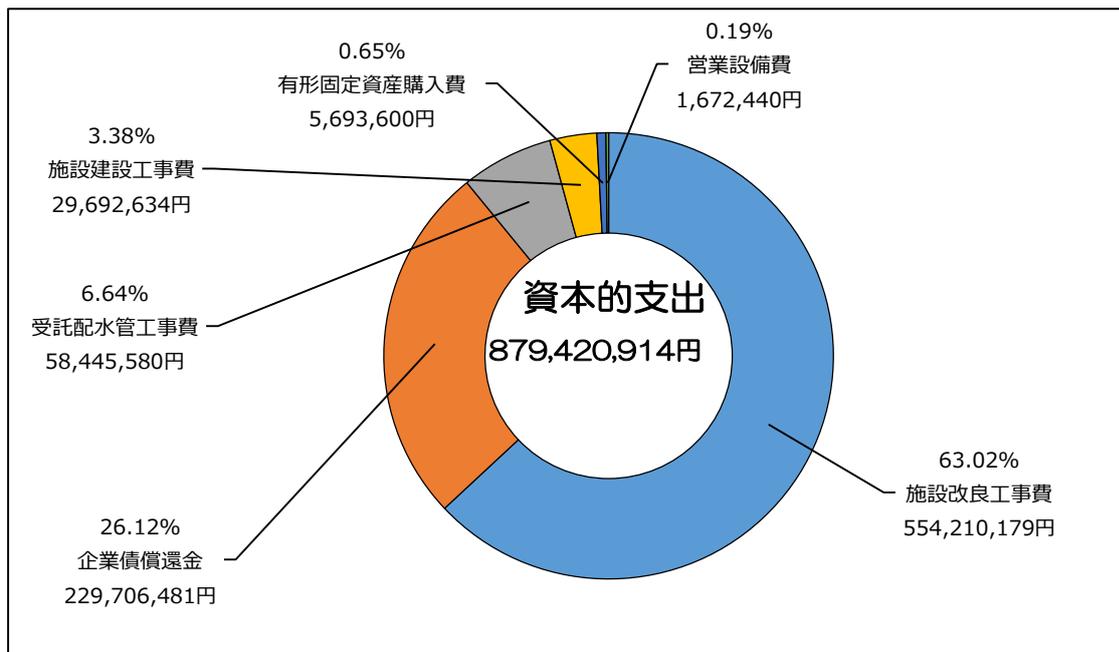
収入は主に建設改良事業に係る企業債や水道利用加入金、支出は主に工事費や建設改良の財源に充てた企業債の償還金です。

資本的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的収入			286,415,170		資産の取得及び改良に伴い発生したすべての収入
	企業債	企業債	193,000,000	67.38	建設改良事業に係る企業債
	負担金	他会計負担金	3,419,400	1.19	消火栓新設に係る埼玉西部消防組合からの負担金
	工事寄附金	本管布設負担金	38,589,100	13.47	他事業からの依頼に基づく配水管工事収入
	水道利用加入金	水道利用加入金	40,431,000	14.12	水道利用加入金収入(30%)
	設計管理料	設計管理料	4,225,620	1.48	他事業からの依頼に基づく設計管理料
	固定資産売却代金	固定資産売却代金	50,050	0.02	固定資産の売却価額
	国庫補助金	国庫補助金	6,700,000	2.34	建設改良費に対する国からの補助金

資本的支出（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的支出			879,420,914		資産の取得及び改良に伴い発生したすべての支出
	建設改良費		649,714,433		
		施設建設工事費	29,692,634	3.38	配水管の新設等に係る事業費
		施設改良工事費	554,210,179	63.02	配水管の改良等に係る事業費
		受託配水管工事費	58,445,580	6.64	本管布設負担金に対応する事業費
		営業設備費	1,672,440	0.19	水道メーター購入費
		有形固定資産購入費	5,693,600	0.65	備品等購入費
企業債償還金	企業債償還金	229,706,481	26.12	企業債の支払元金	

令和2年度狭山市水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

費用の部		収益の部	
費用	2,563,683,828	収益	3,006,798,571
営業費用	2,522,515,699	営業収益	2,605,999,412
営業外費用	40,740,103	営業外収益	400,396,415
特別損失	428,026	特別利益	402,744
当年度純利益	443,114,743		
合計	3,006,798,571	合計	3,006,798,571

令和2年度狭山市水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 円)

資産の部		負債の部	
固定資産	22,430,666,515	固定負債	2,426,781,686
流動資産	3,653,925,721	流動負債	704,714,026
資産合計	26,084,592,236	繰延収益	5,364,349,995
		負債合計	8,495,845,707
		資本の部	
		資本金	16,553,330,678
		剰余金	1,035,415,851
		資本合計	17,588,746,529
		負債資本合計	26,084,592,236

令和2年度狭山市水道事業キャッシュフロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	1,068,952,897
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 902,771,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 36,706,481
資金増加額 (又は減少額)	129,474,442
資金期首残高	3,139,705,224
資金期末残高	3,269,179,666

企 業 債 の 概 況

(単位 円)

種 類	発行総額	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財政融資資金	1,904,100,000	787,434,253	0	88,811,963	698,622,290
地方公共団体 金融機構	3,176,300,000	1,918,386,245	193,000,000	140,894,518	1,970,491,727
計	5,080,400,000	2,705,820,498	193,000,000	229,706,481	2,669,114,017